

高校説明講話（進路学活5時間目）

＜高校の先生の講話を聴いて、自分の進路について考えたこと＞

・今希望の高校はあるけど、その学校は自分に合っているのか、しっかり理解するためにその学校をよく調べたり、色々な学校の説明会に参加することが大切だと分かったし、自分に合う高校に行くために、調べられることは詳しく調べようと思いました。日頃から知らないことに興味をもったり、すぐにあきらめたりしないことを意識して生活したいです。

・私たちに必要なことは、学ぶ姿勢をしっかりと、知らないことに興味関心をもつ、簡単にあきらめず粘り強く取り組むことなど分かったので、そのことを意識して高校でも生活していこうと思った。様々な学校を比べることが大切だと分かったので、今行きたいと思っている高校以外にも、様々な高校の情報を調べてみようと思った。

・今日の講演を聞いてみて、自分に合った高校を見つけたいと思いました。自分で高校を調べて説明会にも足を運んで、自分で選びたいです。気になった高校はすみずみまで調べて、オープンキャンパスとか説明会に積極的に参加したいです。

・講演を聞いて、パンフレットや自分の調べただけでは分からないところも出てくるのだと分かった。自分が今行きたいところも学校説明会に行ったら違うなどなるかもしれないし、逆に行ったことでこの学校に通いたいとなるかもしれないとも思った。この夏休み、自分が興味ある高校の説明会には積極的に行き、勉強も頑張っていきたいです。

・私立高校は、多方面での活動が活発的で本当に自分のやりたいことを全力でできるんじゃないかと見ていて思った。今まで自分は私立に縁がないと思っていたけど、自分のやりたいことをできるし、多くのことを学べるから私立も良いと思った。

・それぞれの高校によって、力を入れている教科も制度も全然違うんだと思った。だから、色々な高校の特色をよく知り、そこに自分が入ったらどうか、将来の姿をたくさん創造していこうと思った。一番は、入った高校で楽しめるか、その先の将来に合っているかだと思ったから、どんな教育方針で、どんな授業や行事で、を知りたいと思った。なので、たくさん説明会（パンフレット）など、生徒の声なども知りたいと思った。

・進路は、その学校が何に力を入れているかや、その学校の特色などを知り、それらが自分に合っているのかなどを考えることが大切なことなんだと今日を通して分かった。

・もしその高校に入ることで、自分がどんな大人になれるか、または将来どんな大人になりたいかを考えてから高校を選ぶことが大切だと思った。そしてその高校がどんなことを大切にしているかしっかり調べることで、魅力を感じやすいと思った。

・1クラスにつき3名の先生が担任になる活動がとても良いと思った。また、週1でネイティブスピーカーが来てくれるところや留学生が来る場所から、英語に力を入れていることがすごく伝わった。自分も色々な人たちと関わりたいと思った。

・自分は今まで大学附属の高校についてあまり調べたことがなかったのですが、やはり大学への進学についてのサポートが手厚く、進学のコースも多数あることがとても良いと感じました。この学校では、英語の学習に特に力を入れているということで、自分も英語についての学習を深く進めていきたいと考えているので、自分の進路の一つとして考えていきたい。

＜高校の先生に聞きたいことや疑問・心配なこと＞

- ・道外の資料が欲しい。
- ・入学して馴染めないことはありませんか。
- ・入れるランクはどれくらいか。
- ・強化指定部とそうじゃない部活の違い。
- ・入試は道コンよりも難しいですか？部活動って入った方が良いですか？
- ・北海道にある高校に入学したとして、途中で自分の専門で東京に行くとなったときに、私立と公立ではどちらの方が免除の対象となりますか。
- ・北都中学校から自転車ですぐに帰れるのか。

